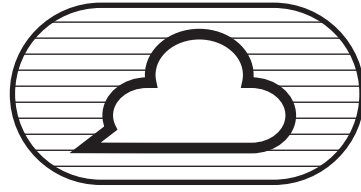


大型から小型へ縮小傾向

鏡

餅

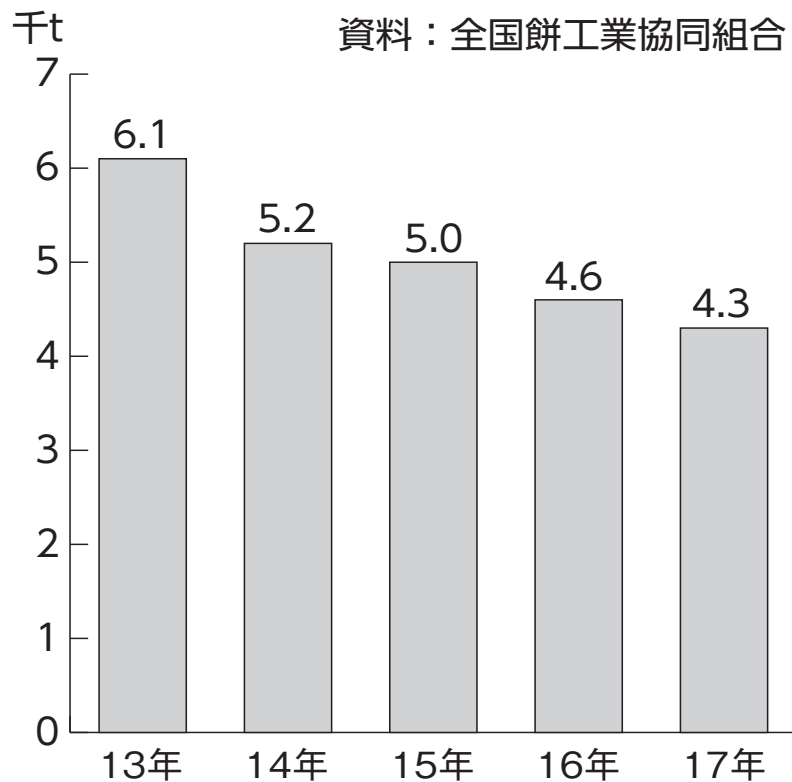


くもり

鏡餅市場は昨年度は厳しい環境であった。全国餅工業協同組合集計の2017年度（4～3月）生産量は約4千300tまで縮小し、前年対比5・6%減となった。近年の鏡餅市場は、大型タイプから小型タイプへのダウンサイジングが継続しており、人口減少による購入数量の減少とサイズ縮小が、ダブルパンチでメーカー各社の売上げに打撃を与えている。小型サイズでは、メーカー間の商品開発競争が行っている。

鏡餅生産量推移

資料：全国餅工業協同組合



争が激しさを増している。伝統食品である鏡餅の飾って食べる文化の継承に向けて業界で活動